

令和5年度事業報告書

自 令和5年4月 1日

至 令和6年3月31日

1 安全運転管理者等に対する講習

安全運転管理者等講習委託業務に伴う安全運転管理者等講習は、新型コロナウイルス感染症対策による制限が解除され、かつ5月8日から季節性感染症と同類の「5類感染症」となったことで、引き続き受講対象者を通常の全員とし、県内19会場において、令和5年5月22日から全75回（前年65回）の法定講習を実施した。

受講者数 6,568名（前年受講者数 5,730名）

2 自動車登録番号標の封印取付委託業務

東北運輸局からの委託業務である自動車登録番号標の封印取付けを、本部及び県内14分室において、適正に実施した。

年間取付件数 26,884件（前年取付件数 27,107件）

3 交通安全対策関係

岩手県交通安全対策協議会及び岩手県警察が主唱する季節交通安全運動へ積極的に参加し、以下のとおり交通事故防止に務めた。

ア 令和5年度交通安全対策推進事業年間計画

第1期（4月～6月）

春の全国交通安全運動において、岩手運輸支局の協力を得て、交通安全のぼり旗の掲出や新聞広告等により交通安全を呼びかけた。

第2期（7月～9月）

夏の交通事故防止県民運動、秋の全国交通安全運動に合わせ、運動期間中のぼり旗を掲出及び新聞広告等により交通安全を呼びかけた。

また、当協会ホームページにおいて、交通安全の広報を実施した。

第3期（10月～12月）

冬の交通事故防止県民運動に合わせ、交通安全のぼり旗の掲出、チラシ配布及び新聞広告（岩手日報・読売）による交通事故防止を呼びかけたほか、年末における飲酒運転撲滅キャンペーンのためのテレビ（IBCテレビほか3局）・ラジオ（IBCラジオ）広報等により交通安全を呼びかけた。

第4期（1月～3月）

1月、2月を冬道の交通事故防止強化期間に指定して県内の安全運転管理者選任事業所へポスター・チラシを配布し、冬道のスリップ事故防

止を呼びかけた。

イ	交通事故防止啓発資料等の作成配布	
	安全運転チェックテスト（小冊子）	5,300 部
	飲酒運転・人生暗転（チラシ）	5,000 部
	冬道事故防止ポスター	5,220 部
	2024 年度版交通安全カレンダー	4,800 部
	安全運転指導のための年間スケジュール帳（小冊子）	5,500 部
	近年の改正道路交通法ダイジェスト（リーフ）	5,500 部
	横断歩道は歩行者優先（チラシ）	4,500 部
	岩手県自家用自動車協会会報	90 部
	季節交通安全運動の新聞広告（岩手日報・読売）	11 回
	テレビ飲酒運転撲滅キャンペーン（IBCテレビほか3局）	107 回
	ラジオ飲酒運転撲滅キャンペーン（IBCラジオ）	20 回
ウ	岩手県安全運転管理者部会連合会主催の安全運転管理者選任事業所を主体とした交通安全施策に本協会が協賛し、交通事故防止を呼びかけた。	

10月3日メトロポリタン盛岡：70名参加

4 自家用自動車の整備管理者等に対する講習

整備管理者講習は、岩手運輸支局等の協力を得、県内事業所の整備管理者に対する自動車の適正な整備、保守管理と交通事故防止を目的とした整備管理者講習を矢巾町・奥州市会場において2回実施した。

整備管理者講習受講者数 174名（前年169名）

5 不正改造車排除運動

国土交通省主唱の不正改造車排除運動に参加し、各支部及び整備関連事業所等にポスター・チラシを配布し、不正改造防止を呼びかけた。

6 自動車の登録に関する相談

自動車登録申請及び関係届出書類に関し、窓口におけるユーザー等の相談に応じる等のサービス向上に務めた。

7 東北自動車共済事業

東北自動車共済協同組合本部と連携し、自動車共済保険の加入活動及び自賠責共済の締結を積極的に推進した。